

## 第 54 回粘土科学討論会のお知らせ

■ 主催 日本粘土学会

■ 共催 日本セラミックス協会、日本化学会、資源・素材学会、資源地質学会、ゼオライト学会  
地盤工学会、日本火山学会、日本鉱物科学会、日本セラミックス協会資源・環境関連材料部会  
日本第四紀学会、日本地学教育学会、日本地球化学会、日本地質学会、日本土壌肥料科学会  
日本熱測定学会、農業農村工学会、名古屋大学エコトピア科学研究所、(独)産業技術総合研究所

■ 期間 平成 22 年 9 月 7 日（火）～8 日（水）

■ 会場 名古屋大学 IB 電子情報館（〒464-8603 愛知県名古屋市千種区不老町）

■ 日程 9 時 11 時 12 時 13 時 14 時 15 時 16 時 18 時 19 時

9 月 6 日（月）	<b>Asian Clay</b>										
9 月 7 日（火）	口頭発表 (招待講演を含む)		②	会長 講演	特別 講演	シンポジウム				懇親 会	
9 月 8 日（水）	口頭発表 (招待講演を含む)		③④	ポスター 討論		口頭発表 (提案型セッションを含む)		⑤⑥			
	ポスター 展示										

①：平成 22 年度第 4 回常務委員会(9 月 5 日 15：00～17：00)、②：平成 22 年度第 4 回評議員会、③：平成 23 年度第 1 回評議員会、④：平成 23 年度第 1 回常務委員会、⑤：「粘土科学」編集委員会、⑥：「Clay Science」編集委員会

■ 受付・参加登録（参加登録料などは学会当日受付にてお支払いください）

受付場所： IB 電子情報館 入口

参加登録料(講演要旨集代込)：会員(共催学会会員を含む) 6,000 円、学生会員 4,000 円、非会員：10,000 円

■ 会場案内 名古屋大学 IB 電子情報館

受付 9 月 7・8 日（火・水）8：45～

Asian Clay 9 月 6 日（月）9：00～19：00

一般講演 口頭発表 A 会場

9 月 7 日（火）9：45～12：00

9 月 8 日（水）9：00～11：00, 15：30～16：30

一般講演 口頭発表 B 会場

9 月 7 日（火）9：45～12：00

9 月 8 日（水）9：00～11：00, 15：30～16：30

会長講演 9 月 7 日（火）13：00～14：00

特別講演 9 月 7 日（火）14：10～15：10

シンポジウム 9 月 7 日（火）15：30～18：00

一般講演 ポスター 9 月 8 日（水）13：00～15：00

IB 電子情報館入口

IB 電子情報館大講義室

IB 電子情報館 IB011 講義室

IB 電子情報館 IB013 講義室

IB 電子情報館大講義室

IB 電子情報館大講義室

IB 電子情報館大講義室

IB 電子情報館

プレゼンテーションスペース

総会 9 月 8 日（水）11：00～12：00

平成 22 年度第 4 回常務委員会：9 月 5 日（日）15：00～17：00

平成 22 年度第 4 回評議員会：9 月 7 日（火）12：00～13：00

平成 23 年度第 1 回評議員会：9 月 8 日（水）12：00～

平成 23 年度第 1 回常務委員会：評議員会終了後～13：00

「粘土科学」編集委員会：9 月 8 日（水）17：00～

「Clay Science」編集委員会：9 月 8 日（水）17：00～

IB 電子情報館大講義室

VBL セミナー室

IB 電子情報館 IB012 講義室

IB 電子情報館 IB012 講義室

IB 電子情報館 IB012 講義室

IB 電子情報館 IB012 講義室

IB 電子情報館 IB014 講義室

事務局

IB 電子情報館 IB012 講義室

懇親会 9 月 7 日（火）18：30～20：30

グリーン・サロン東山

## ■ Asian Clay

日時： 9月6日(月) 9:00~19:00 (受付は8:30~)

会場： IB 電子情報館大講義室

趣旨： アジア地区の粘土関連研究者の連携を深めることを目的として、アジア各国(ベトナム、フィリピン、インド、タイ、韓国、中国、台湾)から地球科学、資源、無機材料、化学・物理、土壌・肥料、建設・農業・土木の各分野の著名な粘土科学者を招き、これに日本の粘土科学者を加えたアジア国際シンポジウムを開催する。

### Time Table

			Chairperson: H. Yamada (Japan)
9:00	9:10	Opening Address	T. Sakamoto (Honorary Chair of Asian Clay, Past President of CSSJ)
9:10	9:30	Lecture 1	K. Okada (Chair of Asian Clay, President of CSSJ) Chairperson: N. Matsue (Japan)
9:35	9:55	Lecture 2	M. Nanzyo (Japan)
9:55	10:15	Lecture 3	N. Q. Hai (Vietnam)
10:15	10:35	Lecture 4	M.K. Wang (Taiwan)
10:35	10:55	Lecture 5	J. Hwang (Korea)
		Coffee Break	
			Chairperson: K. Fukushi (Japan)
11:10	11:30	Lecture 6	T. Kogure (Japan)
11:30	11:50	Lecture 7	Chelo S. Pascua (Philippines)
11:50	12:10	Lecture 8	T. Sato (Japan)
12:10	12:30	Lecture 9	J. Kim (Korea)
		Lunch	
			Chairperson: K. Kameshima (Japan)
13:30	13:50	Lecture 10	M. Kawano (Japan)
13:50	14:10	Lecture 11	Q. Huang (China)
14:10	14:30	Lecture 12	Y. Roh (Korea)
14:30	14:50	Lecture 13	T. Okada (Japan)
14:50	15:10	Lecture 14	N. Khaorapapong (Thailand)
		Coffee Break	
			Chairperson: J. Kawamata (Japan)
15:30	15:50	Lecture 15	Q. Liu (China)
15:50	16:10	Lecture 16	Ajayan Vinu (India (Now in Japan))
16:10	16:30	Lecture 17	Hyoung Jin Choi (Korea)
16:30	16:50	Lecture 18	Tsung-Yen Tsai (Taiwan)
		Coffee Break	
			Chairperson: S. Takagi (Japan)
17:10	17:30	Lecture 19	M. Ogawa (Japan)
17:30	17:50	Lecture 20	Jin-Ho Choy (Korea)
17:50	18:15	Open Discussion	K. Kuroda (Vice-President of CSSJ)
18:15	18:20	Closing Remarks	A. Inoue (Vice-President of CSSJ)

## ■ 会長講演 「アロフェン、ハロイサイトそしてカオリナイトとの係わり」

岡田 清 (日本粘土学会会長・東京工業大学応用セラックス研究所所長)

日時： 9月7日(火) 13:00~14:00

会場： IB 電子情報館大講義室

座長： 鈴木 憲司 (名古屋大学エコトピア科学研究所)

## ■ 特別講演 「多孔性微生物資材を用いたハロゲン化有機物の分解浄化技術」

片山 新太 (名古屋大学エコトピア科学研究所・教授)

日時： 9月7日(火) 14:10~15:10

会場： IB 電子情報館大講義室

座長： 渡村 信治 ((独)産業技術総合研究所中部センター)

## ■ シンポジウム 「層状複水酸化物の応用－陰イオン交換特性の利用－」（招待講演＋総合討論）

日時： 9月7日（火）15：30～18：00

会場： IB 電子情報館大講義室

趣旨： 層状複水酸化物（LDH）の特徴である陰イオン交換特性を利用した様々な検討をとおして、LDHの可能性を考える。

**プログラム** （各講演 17分）

座長： 日比野俊行、鈴木正哉（（独）産業技術総合研究所）、岡田友彦（信州大学）

15：30～15：47 【基調講演】會澤純雄（岩手大院工）

「層状複水酸化物のドラッグデリバリー材料としての応用」

15：47～16：04 【基調講演】井伊伸夫（物材機構）

「酢酸緩衝液を用いたLDHの脱炭酸イオン法」

16：04～16：21 【基調講演】笹井 亮（島根大総合理工）

「分子検出特性を示す発光性色素/層状複水酸化物ナノハイブリッドの創製」

16：21～16：38 【基調講演】中山尋量（神戸薬科大）

「ハイドロタルサイトへのインターカレーションに伴う特異な挙動とその応用の可能性」

16：38～16：55 【基調講演】○森本和也・田村堅志・山田裕久（物材機構）

「Fe系層状複水酸化物の合成とその応用」

16：55～17：12 【基調講演】○大野睦浩<sup>1</sup>・杉山周平<sup>1</sup>・横田季彦<sup>1</sup>・山崎淳司<sup>2</sup>

（<sup>1</sup>ANION（株）、<sup>2</sup>早稲田大理工）

「NLDH/微結晶性層状複水酸化物を使った水処理システム」

17：12～17：29 【基調講演】大久保彰（富田製薬（株））

「ハイドロタルサイト様化合物を用いたリン除去」

17：30～18：00 総合討論

## ■ 総会

日時： 9月7日（火）11：00～12：00

場所： 名古屋大学 IB 電子情報館大講義室

## ■ 懇親会

日時： 9月7日（火）18：30～20：30

場所： 名古屋大学 グリーン・サロン東山

会費： 会員・非会員：7,000円 学生：3,000円

## ■ 発表者へのお願い

第54回粘土科学討論会では、初日に開催されるAsian Clayでご講演頂くアジア各国の講演者の皆様にも、討論会にご参加いただく予定であります。つきましては、発表用のスライド/ポスターは

**“できるだけ英語表記もしくは英語/日本語併記”**

で作成してくださいますようお願いいたします。

なお、発表は日本語で構いません。

### 1. 一般講演 口頭発表

口頭発表はすべて液晶プロジェクターを用いて行います。OHPの準備は行いませんのでご了承ください。

実行委員会では万が一に備えてPCを準備いたしますが、基本的には**発表者でPCをご持参ください**。また、万が一に備え、発表ファイルをUSBメモリなどに入れ別途ご持参ください。PCのプロジェクタへの接続は、前発表者控え席にて発表者自身に行っていただきます。事前にPCの設定（スリープ機能、省エネ機能、スクリーンセーバーなど発表時間のロスにつながるような機能の解除）を確認し、スムーズな進行にご協力ください。

本討論会では、より十分な討論を行っていただくことを目的として、**試行的に質疑応答時間を7分と長くしております**。例年とは異なりますので、ご注意ください。

### 2. 一般講演 ポスター発表

ポスター会場にパネルを設置します。発表者は9月8日（水）12時までにポスターを展示し、同日17時までに撤去してください。講演番号はパネル左上に掲示いたしますので、指定の場所に展示してください。パネルサイズは、縦300cm×横125cmです。

■ 問い合わせ

〒464-8601

愛知県名古屋市千種区不老町 F3-4(670) 名古屋大学エコトピア科学研究所

第 54 回粘土科学討論会実行委員会 鈴木 憲司

電話・ファックス： 052-789-5537

メールアドレス： k-suzuki@esi.nagoya-u.ac.jp

〒690-0851

島根県松江市西川津町 1060 島根大学総合理工学部

第 54 回粘土科学討論会実行委員会 笹井 亮

電話・ファックス： 0852-32-6399

メールアドレス： rsasai@riko.shimane-u.ac.jp

## ■ 講演プログラム

### ○ 一般講演 口頭発表 A会場 IB 電子情報館 IB011 講義室

9月7日(火)

座長：河野元治(鹿児島大院理工) 9:45~11:00

- A01 工業量産高性能非晶質アルミニウムケイ酸塩吸着剤の合成条件最適化  
○末益匠・鈴木正哉・犬飼恵一・前田雅喜・月村勝宏(産総研)
- A02 高濃度Ca共存アルカリ環境下でのゼオライト溶解性評価及び反応機構解析  
○福井健・山田登志夫・松枝直人・逸見彰男(愛媛大院農)
- A03 ハイブリッド噴霧法による膨潤性層状珪酸塩ナノ球状粒子の生成  
○皆川 和己・山田 裕久・田村 堅次・森本 和也(物材機構)・渡辺 雄二郎(金沢工業大)
- A04 高純度イモゴライト大量合成のための尿素添加法  
○得能 愛子・Zaenal Abidin・松枝直人・逸見彰男(愛媛大院農)
- A05 締固めベントナイトとセメントペースト硬化体の相互作用  
○横山信吾・広永道彦(電中研)

座長：井上厚行(千葉大院理) 11:00~12:00

- A06 カオリナイト表面間の水分子動力学計算  
○河村雄行(東京工業大)
- A07 第一原理電子状態計算によるモンモリロナイト端面の構造と吸着水の挙動  
○佐久間 博・河村 雄行(東京工業大)・藤井 直樹(原子力環境整備促進・資金管理セ)
- A08 有機修飾セリサイトのステージング挙動  
○田村堅志(物材機構)・八田珠郎(国際農林水産研)・道上勇一・森本和也・山田裕久(物材機構)
- A09 炭酸カルシウム鉱物の生成速度および多形に及ぼす酸性多糖の影響  
○河野 元治(鹿児島大院理工)・Jinyeon Hwang (Pusan National Univ.)

### ○ 一般講演 口頭発表 A会場 IB 電子情報館 IB011 講義室

9月8日(水)

座長：佐藤 努(北海道大) 9:00~10:00

- A10 鉄を含む溶液によるベントナイト変質  
○長谷川優介(金沢大院自然)・福土圭介(金沢大環日本海域環境研究セ)・杉浦朋典(金沢大理)・森下智晃(金沢大フロンティア)・大橋竜太郎(金沢大理工)
- A11 中華人民共和国内白雲鄂博産の新種のフッ素雲母, fluorotetraferriphlogopite [ $\text{KMg}_3\text{Fe}^3\text{Si}_3\text{O}_{10}\text{F}_2$ ] と fluorokinoshitalite [ $\text{BaMg}_3\text{Al}_2\text{Si}_2\text{O}_{10}\text{F}_2$ ]  
○宮脇律郎(国立科博)・島崎英彦(東京大)・重岡昌子・横山一巳・松原聰(国立科博)・塚本 尚義(北海道大)・楊 志明(中国科学院)
- A12 四国の付加体におけるマンガン鉱床の分布と鉱物組合せ  
○中川昌治・Santosh M.(高知大理)・丸山茂徳(東京工業大理工)・福岡正人(広島大総合科学)・垣内豪・寛健太郎(高知大理)
- A13 ベントナイトの変質年代と温度決定の試み  
○山田 浩史(金沢大院自然)・長谷部 徳子・福土 圭介(金沢大環日本海域環境研究セ)・田村 明弘(金沢大フロンティア)

座長：宮脇律郎(国立科博) 10:00~11:00

- A14 【招待講演】地下環境と粘土鉱物—深部花崗岩割れ目の‘碎屑性’粘土充填鉱物の形成プロセスとその意義—  
○吉田英一(名古屋大博物館)
- A16 フィリピン国ルソン島北西部のアルカリ環境下におけるベントナイトの鉱物学的特性  
○藤井 直樹・山川 稔(原環センター)・佐藤 努・藤田 健太(北海道大)・鹿園 直建・徳井 佑樹(慶応義塾大)・並木 和人(大林組)・Chelo S. Pascua・Carlo A. Arcilla(フィリピン大)・Russell Alexander(Bedrock Geosciences)
- A17 日南層群における砒素含有土壌の特徴とリスク評価  
○伊藤 健一(宮崎大)・平田 利治・山田 和宏(応用地質(株))・河野 勝仁(国土交通省)・横田 漢(宮崎大)

座長：鈴木正哉(産業技術総合研究所) 15:30~16:30

【提案型セッション：粘土の構造】

- A18 ハロイサイトの形態変化に関する一考察  
○井上厚行(千葉大院)
- A19 雲母-緑泥石混合層構造のXRD解析-花岡鉱山産 sericite/sudoite 混合層鉱物の再検討-  
○東 正治(高知大理)
- A20 粘土鉱物の結晶構造と分類(3)  
○永田洋(都立日比谷高)
- A21 総合討論

○ 一般講演 口頭発表 B会場 IB電子情報館 IB013 講義室

9月7日(火)

座長: 笹井 亮(鳥根大総理工) 9:45~11:00

- B01 銅・亜鉛含有廃水処理における層状複合金属複水酸化物の利用~自然に学ぶ新しい廃水処理技術の開発~  
○岡本 浩紀(北海道大院工)・森本 和也(物材機構)・安楽 総太郎(北海道大院工)・佐藤 努・米田 哲朗(北海道大院工)
- B02 製紙スラッジ焼却灰由来ゼオライトによる水質浄化の基礎的研究  
○西岡 さき・ザエナル アビディン・松枝直人・逸見彰男(愛媛大院農)
- B03 Sorption behavior of fluorine in Si-Al-Mg mineral system at alkaline condition  
○Liu Xiaoji・佐藤 努・Einstein Opiso・米田 哲朗(北大院工)
- B04 アルキルスルホン酸型 Mg-Al 系層状複水酸化物の合成と水溶液からの芳香族化合物の捕捉に及ぼす層間隙の影響  
○亀田知人・土屋勇一・山崎貴司・吉岡敏明(東北大院環境)
- B05 カーボンナノスフェアを鋳型とする抗がん剤/層状複水酸化物の合成  
○菅 大輔・會澤 純雄・高橋 諭・平原 英俊・成田 榮一(岩手大院工)

座長: 川俣 純(山口大院医) 11:00~12:00

- B06 固相反応による LDH 有機アニオン層間化合物の合成  
○蔵本 京子(早稲田大工研)・小川 誠(早稲田大工研・早稲田大教育)
- B07 層状複水酸化物を含有させたハイブリッドヒドロゲルの検討  
○日比野俊行(産総研)
- B08 【招待講演】ナノコンポジット型ヒドロゲル-クレイ/高分子の創るネットワーク構造のもたらす物性変化ー  
○原口和敏((財)川村理化学研)

○ 一般講演 口頭発表 B会場 IB電子情報館 IB013 講義室

9月8日(水)

座長: 會澤純雄(岩手大院工) 9:00~10:00

- B10 laponite-poly(ethylene oxide)水溶液中の水の構造解析  
○森久保諭(明治大院理工)・関根由莉奈(東京医科歯科大)・深沢倫子(明治大院理工)
- B11 薄層化した LDH とカルボキシラト基修飾ナノ粒子の静電相互作用による複合化  
○福本 浩大・黒田 義之・小川 貴史(早稲田大先進理工)・黒田 一幸(早稲田大先進理工・早稲田大材研)
- B12 モンモリロナイト上の均一な電荷を利用した金クラスターの生成とその観察  
○藤村 卓也・三崎 吉成・嶋田 哲也・立花 宏・井上 晴夫・増井 大(首都大院都市環境)・高木 慎介(首都大院都市環境・さきがけ/JST)
- B13 光応答デンドリマー/層状複水酸化物複合体の合成と取込量に対する pH の影響  
○田中俊行・西本俊介・亀島欣一・高口豊・三宅通博(岡山大院環境)

座長: 亀島欣一(岡山大院環境) 10:00~11:00

- B14 粘土-色素ハイブリッド膜中における色素の非線形光学応答の増強  
○鈴木 康孝・松永 怜也・川俣 純(山口大院医)
- B15 ポルフィリン/合成サポナイト複合体の二光子吸収特性  
○天満 悠太・鈴木 康孝・川俣 純(山口大院医)
- B16 カチオン性ポルフィリン色素の粘土表面への吸着力評価  
○石田 洋平・嶋田 哲也・増井 大・立花 宏・井上 晴夫(首都大院都市環境)・高木 慎介(首都大院都市環境・さきがけ/JST)
- B17 粘土-半導体ナノシート分散体中での光化学反応  
○中戸晃之・山田佳美・井上沙衣・菅原淳・南野佳宏(東京農工大院 BASE)

座長: 中戸晃之(東京農工大院 BASE) 15:30~16:30

- B18 二酸化チタン/層状複水酸化物ナノ複合体を基材とする薄膜の作製  
○千葉 薫・會澤 純雄・高橋 諭・平原 英俊・成田 榮一(岩手大院工)
- B19 イオン液体を固定化した層状ケイ酸塩の剥離による無機-有機複合ナノシートの合成  
○高橋信行(早稲田大理工)・黒田一幸(早稲田大理工・早稲田大材研)
- B20 層状ケイ酸塩 RUB-51 のシリル化反応による構造変化  
○朝倉裕介・松尾侑紀・高橋信行(早稲田大理工)・黒田一幸(早稲田大理工・早稲田大材研)
- B21 エトキシ化カオリナイトからのナノスクロール形成におけるゲスト分子の構造の影響  
○黒田 義之・伊藤 和之(早稲田大理工)・黒田 一幸(早稲田大理工・早稲田大材研)

○ 一般講演 ポスター発表 IB 電子情報館プレゼンテーションスペース

13:00~14:00: 奇数番号, 14:00~15:00: 偶数番号

- P01 Properties of clay deposits from central Cambodia  
○Kim Ngun Bun・Hasmaliza Mohamad・Zainal Arifin Ahmad (Univ. Sains Malaysia)・岡田清 (東京工大)
- P02 黄砂の鉱物特性  
○八田珠郎・根本清子 (国際農林水産研究セ)・真木太一・磯田博子・山田パリーダ (筑波大)・脇水健次 (九州大)・杜明遠 (農業環境技術研)・篠原也寸志 (労働安全衛生総合研)・越後拓也 (国際農林水産研)
- P03 鹿児島湾若草火口浅海熱水系における Mg 質熱水性粘土鉱物 (サポナイト、ケロライト) の形成過程  
○三好陽子・石橋純一郎・上原誠一郎 (九州大理)・桑原義博 (九州大比文)・坂本文明 ((株)エネコム)・前藤晃太郎・千葉仁・山中寿朗 (岡山大院自然科学)
- P04 天然粘土試料中スメクタイト成分の <sup>27</sup>Al-固体NMRによる構造解析 (第2報) —仮定の層電荷変動範囲とスメクタイト固溶体構造組成の変化域の関係—  
○佐藤悌治・長井雄希・田中正範・黒崎英昭 (黒崎白土工業)
- P05 河川流域粘土層における自然由来有機成分の抑留  
○成臣 (千葉科学大院)・地下まゆみ・坂本尚史・亀井翼 (千葉科学大)
- P06 土壌のタイプと農薬の吸着性  
○成臣 (千葉科学大院)・地下まゆみ・坂本尚史・亀井翼 (千葉科学大)
- P07 河川堆積物中のリンの運搬に関する研究  
○地下 まゆみ (千葉科学大)・Jin Yeon Hwang (釜山大)・小野寺 真一・清水 裕太 (広島大)
- P08 水溶液中における酸化マグネシウムの相変化挙動  
○矢部太章 (金沢大院自然)・福士圭介 (金沢大環日本海域環境研究セ)・伊藤弘志 (クニミネ工業(株))
- P09 硫酸基およびチオール基によって表面修飾した層状アルカリケイ酸塩によるビスフェノールAの選択的合成  
○香川 典子 (広島大工)・井出 裕介・定金 正洋・佐野 庸治 (広島大院工)
- P10 八面体シート中に Zn を配位した層状ケイ酸塩鉱物の光触媒活性  
○山田裕久・森本和也・田村堅志 (物材機構)・Pascua C. S. (UP-DILLIMAN)
- P11 アロフェン被覆チタニアをフィラーとしたエマルジョン塗料の耐候性と耐汚染性  
○大橋文彦 (産総研)・芝原敦 (藤倉化成(株))・和田信一郎 (九州大院農)
- P12 低結晶性粘土と非晶質アルミニウムケイ酸塩複合体の形成過程における水蒸気吸着特性変化について  
○鈴木 正哉・酒寄 英里・永好 けい子・小塚 奈津子・鈴木 智恵子・中西 亮介・末益 匠・犬飼 恵一・前田 雅喜・月村 勝宏 (産総研)
- P13 アロフェン系ケイ酸塩無機高分子のホウ素吸着特性  
○大橋文彦 (産総研)・Reinert Laurence・Duclaux Laurent (Universite de Savoie)
- P14 新規両性ポルフィリンによる粘土上における構造制御技術の発展  
○余語 優子・嶋田 哲也・増井 大・立花 宏・井上 晴夫 (首都大院都市環境)・高木 慎介 (首都大院都市環境)・さきがけ/JST)
- P15 アルコール溶液中における炭酸型層状複水酸化物へのインターカレーション反応  
○林 亜紀・原 直子・増田 治菜・杉村 健太郎・中山 尋量 (神戸薬科大)
- P16 水晶振動子マイクロバランス法を用いた多孔性オルガノピラードクレイのトルエンガス吸着挙動  
○石井亮・長縄竜一・花岡隆昌 (産総研)
- P17 粘土鉱物と発光性イリジウム錯体とのハイブリッドLB膜による発光挙動  
○堤響子 (愛媛大理)・中江隆博 (愛媛大院理)・田村堅志 (物材機構)・山岸皓彦 (東邦大理)・佐藤久子 (愛媛大院理)
- P18 球状粘土鉱物・アロフェンとステアリン酸イオンからなるラングミュアプロジェクト複合薄膜の調製と複合薄膜修飾電極  
○梅村 泰史・榎澤 龍太郎・今井 彩織・四ツ碓 昂弥 (防衛大)・大橋 文彦 (産総研)・田村 堅志 (物材機構)
- P19 熱力学的パラメーターによる粘土/色素複合体吸着構造の考察  
○今野 沙紀・嶋田 哲也・増井 大・立花 宏・井上 晴夫 (首都大院都市環境)・高木 慎介 (首都大院都市環境)・さきがけ/JST)
- P20 半導体酸化ナノシート—ポリ (N-イソプロピルアクリルアミド) 複合体の合成と性質  
○佐藤卓 (東京農工大 BASE)・宮本展義 (福岡工業大工)・中戸晃之 (東京農工大 BASE)
- P21 マイココートフィルムのガスバリアメカニズム  
○太田俊一・伊藤隆文・清家隆一 (トピー工業)
- P22 一次元無機高分子へのキラル基の導入とナノ構造制御  
○金子芳郎・豊留寿也 (鹿児島大院理工)・佐藤久子 (愛媛大院理工)・山岸皓彦 (東邦大理)
- P23 表面電荷間距離の能動的制御を目指した Fe 含有サポナイトの合成および評価  
○岩瀬嘉孝・嶋田 哲也・立花 宏・井上 晴夫・増井 大 (首都大院都市環境)・高木 慎介 (首都大院都市環境)・さきがけ/JST)
- P24 静的粘弾性測定によるベントナイト懸濁液の濾過特性の評価  
○伊藤弘志・早川亨伸・窪田宗弘・榎谷優輔 (クニミネ工業)
- P25 機能性無機肥料としてのゼオライト/アパタイト複合体の作製とその徐放性評価  
○渡辺 雄二郎 (金沢工業大)・山田 裕久 (物材機構)・生駒 俊之・田中 順三 (東京工業大)・小松 優 (金沢工業大)
- P26 リチウム含有ゼオライトのアルカリシリカ反応抑制効果  
○水野清・上原元樹・佐藤隆恒 (鉄道総合技術研)・松本泰治 (栃木県産業技術セ)・後藤嘉昭 (龍谷大)
- P27 フライアッシュの性状がジオポリマー硬化体の圧縮強度に与える影響  
○上原元樹・佐藤隆恒 (鉄道総合技術研)・杉本行弘 (北陸電力)
- P28 アミノ酸共存下におけるバテライト微粒子の合成と相変化挙動  
○岡純規・山崎敦司・鈴木滋 (早稲田大院創造理工)
- P29 低結晶性粘土と非晶質アルミニウムケイ酸塩複合体の調湿特性について  
○前田雅喜・小塚奈津子・鈴木智恵子・犬飼恵一・鈴木正哉 (産総研)

## ■ 名古屋駅から会場までの交通案内

### 鉄道

- ・ 市営地下鉄名城線 「名古屋大学」 駅下車すぐ
- ・ JR「名古屋」 駅、名鉄「新名古屋」 駅、近 鉄「名古屋」 駅からの場合

市営地下鉄 東山線 「藤が丘（ふじがおか）」 行きに乗りし、「本山（もとやま）」 駅で市営地下鉄名城線右回りに乗り換え、「名古屋大学」 駅下車。所要時間約30分（乗換時間含む）

- ・ JR「金山（かなやま）」 駅、名鉄「金山」 駅からの場合

市営地下鉄 名城線左回りに乗りし、「名古屋大学」 駅下車。

所要時間約25分

### 航空機

- ・ 中部国際空港を利用
- ・ 空港から名鉄特急に乗りし、「新名古屋」 駅または「金山（かなやま）」 駅で下車、その後市営地下鉄に乗り換え（上記参照）
- ・ 又は、空港から空港バスにて「栄（さかえ）」 または「名古屋」 駅に移動して、市営地下鉄に乗り換え（上記参照）



